

小野町と広野町の地域間交流に関する協定締結式

福島県 双葉郡広野町・田村郡小野町
地域間交流に関する協定締結式



左から広野町イメージキャラクター「ひろぼー」、御代相双地方振興局長、黒田広野町議会議員、遠藤広野町長、小野町長、村上小野町議会議員、松崎県中地方振興局長、小野町イメージキャラクター「小桜ちゃん」

小野町と双葉郡広野町の友好的交流による地域発展を目指す「小野町と広野町の地域間交流に関する協定」締結式が昨年11月28日、議場で行われました。

協定締結式では、遠藤広野町長および大和田町長から「東日本大震災・原子力発電所の事故のとき、小野町に役場機能や災害対策本部を移したのをきっかけに、今回友好的交流に関する協定を締結することとした。今後防災・教育を機軸とした相互連携と両町が持つ自然、文化を含めた交流を促進させ地域発展につなげたい」とあいさつがありました。また

黒田広野町議会議員、村上小野町議会議員も「交流拡大により地域振興を促進させたい」とあいさつを述べました。県からは、松崎県中地方振興局長と御代相双地方振興局長が出席し、代表して松崎局長が「地域間の交流促進は、地域や福島県の復興・発展のため大変喜ばしい。県としても応援していきたい」と祝辞を述べました。

今後両町は、地域振興、産業・観光の活性化に向け、イベントなどの相互参加、教育・文化・スポーツ事業の連携、職員の交流などを行っていく予定です。



左から白石所長、國分小雪さん、基宏さん、町長、長谷川会長

書に調印した後、基宏さんから「これから夫婦2人で力を合わせ、より良い経営を目指してがんばりたい」と決意が述べられ、その後立会者の町長、白石田村農業普及所長、長谷川小野町農業委員会会長から祝辞が述べられました。

町では今後も家族経営協定の締結を推進するとともに、締結後は安定した農業経営となるよう支援していきます。なお今回の調印で町内の家族経営協定の締結は18件目となります。

夫婦1組が調印

家族経営協定調印式

國分基宏さん、小雪さん夫婦(小戸神)の家族経営協定調印式が昨年11月28日、役場で行われました。家族経営協定は、家族がお互いの意思を尊重し、共同経営者として共通の目的をもって農業経営にあたることで、意欲的に働くことのできる環境づくりを目的としています。

國分さんをご家族で畜産農家を営まれており、今回「後継者夫婦の2者協定」を締結されました。協定